

(参考) 社会資本総合整備計画 (水の安全・安心基盤整備) 事後評価書 (中間評価書)

平成 28年 4月 27日

計画の名称	本巢市における公共水域の保全と住環境の向上																									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	本巢市																							
計画の目標	下水道整備を行い、公共水域の保全及び快適な暮らしを実現し、良好な住環境を創造する。																									
計画の成果目標 (定量的指標)	①下水道処理人口普及率を15% (H23末) から19% (H27末) に増加させる。 ②本巢浄化センターにおける水処理量増加に伴う汚泥処理量増加に対応するため、汚泥脱水機を1基から2基に追加する。																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H26末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)</td> <td>15%</td> <td>18%</td> <td>19%</td> <td rowspan="3">※H25当初現況値はH23末の値を使用</td> </tr> <tr> <td>② 汚泥脱水機設置 設置済み数 (基) / 設置計画数 (基)</td> <td>50%</td> <td>50%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H27末)	① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)	15%	18%	19%	※H25当初現況値はH23末の値を使用	② 汚泥脱水機設置 設置済み数 (基) / 設置計画数 (基)	50%	50%	50%	③			
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																						
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H27末)																							
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)	15%	18%	19%	※H25当初現況値はH23末の値を使用																						
② 汚泥脱水機設置 設置済み数 (基) / 設置計画数 (基)	50%	50%	50%																							
③																										
全体事業費	合計 (A+B+C)	834百万円	A	834百万円	B	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																		

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
所管の上下水道部上下水道課内会議において評価を実施。	平成28年4月26日
公表の方法	H.P. で公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1. 本巢処理区																	
A1-1	下水道	一般	本巢市	直接	本巢市	汚水	新設	山口地区面整備 (未普及解消)	φ 150 L=3.7Km A=10.1ha	本巢市						253	
A1-2	下水道	一般	本巢市	直接	本巢市	汚水	新設	曾井中島地区面整備 (未普及解消)	φ 150~200 L=5.3Km A=22.1h	本巢市						454	区域拡大
A1-4	下水道	一般	本巢市	直接	本巢市		全種	効率的な事業実施のための検討等	調査検討資料作成 一式	本巢市						7	
A1-5	下水道	一般	本巢市	直接	本巢市	汚水	新設	石神地区面整備 (未普及解消)	φ 150 L=2.0Km A=16.0ha	本巢市						120	区域拡大
											小計 (道路事業)		834				
A2 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	港湾種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
													小計 (港湾事業)				
													合計				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
													合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
											合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・下水道の普及増加に伴い、水洗化率の向上が図れた。													
II 定量的指標の達成状況	指標① (下水道人口普及率)	最終目標値	19%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	19%												
	指標② (汚泥脱水器設置)	最終目標値	50%	目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値	50%												
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因											
		最終実績値													
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		・水洗化の定着が進み、市民生活の生活環境が改善されました。													

3. 特記事項 (今後の方針等)

・汚泥処理量が増加した場合、汚泥脱水機を1基追加する。